

ここにきて正社員不足も・・・

業種間でバラつきもあるが、業況・売上・採算とも悪化

- ★ 「当面の経営上の問題点（複数回答）」について、1位が「需要の停滞」の129社。2位が「人材養成・確保」の59社。「ニーズの変化への対応」と「従業員の不足」が56社で3位。
- ★ 「三次市と広島空港との間に走らせている定期バスの利用客を増やすために必要なもの」について、最も多かったのが「市民の利用促進を図る」の61社（30.0%）。以下「広島空港の利用促進を図る広島県との連携」44社（21.7%）、「首都圏へのPR（観光客誘致）」43社（21.2%）、「ダイヤの変更」30社（14.8%）と続く。
- ★ 「現在の雇用人員」について、132社（60.0%）が「適正」と回答。「過剰」がわずか5社（2.3%）に対し、「不足」が83社（37.7%）と人手不足の状況が続いている。

平成29年1～3月期 三次商工会議所管内（旧三次市）景況調査【概要】

三次商工会議所

平成29年4月に実施した第108回三次商工会議所管内（旧三次市）景況調査の結果は次のとおり。本調査は、三次商工会議所管内（旧三次市）の企業を対象に四半期ごとに実施するもので今回が108回目。市内の500事業所を抽出し、集計企業数は228社（小売業65社、卸売業27社、製造業31社、建設業56社、運輸・交通業17社、観光・サービス業32社）で回収率は45.6%。

【概況】

今期（1～3月）の調査結果を見ると、自分の事業所の状況をどう見ているかを示す業況D.Iは、全業種平均で▲15.4と、3ヶ月前の前回調査から6.7ポイント悪化した。業況が「かなり好転」と答えた事業所が全体の1.8%、「やや好転」が17.6%で、逆に「やや悪化」が25.1%、「かなり悪化」が9.7%だった。売上D.Iも▲5.3から8.5ポイント悪化の▲13.8。採算D.Iも14.4ポイント悪化し▲23.1となり、すべてのDI値が悪化した。原材料（商品）仕入価格は23.2から16.8と若干下降。

今回事業所に対し、「現在の雇用人員」について尋ねたところ、6割（132社）が「適正」と回答。過剰と回答したのはわずか2.3%（5社）に対し、4割近い37.7%（83社）が「不足」と回答。「不足」の内訳をみると、「正社員が不足」が36社、「正社員、パート・アルバイト等とも不足」が28社、「パート・アルバイト等が不足」が19社。83社中64社で「正社員が不足」という結果になった。ただ、業種別では、製造業と建設業で「正社員が不足」が圧倒的に多いのに対し、「小売業」では「パート・アルバイト等が不足」が多い。

また、三次市が広島空港との間に社会実験として定期バスを走らせている件について、利用客を増やすために何が必要かを尋ねたところ、「市民の利用促進を図る」が61社（30.0%）で最多。「広島空港の利用促進を図る広島県との連携」が44社（21.7%）で2番目に多く、「ダイヤの変更」30社（14.8%）も踏まえ、今後広島県と連携しながら、決して認知度が高いと言えない三次市民や広島県民に対して、利用促進を図ることが必要と思われる。

※ DI値（景況判断指数）について

DI値は、業況・売上・採算などの各項目についての、判断の状況を示す。

ゼロを基準として、プラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものでなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりの意味する。

業況DI	(好転割合) - (悪化割合)
売上DI	(増加割合) - (減少割合)
採算DI	(好転割合) - (悪化割合)

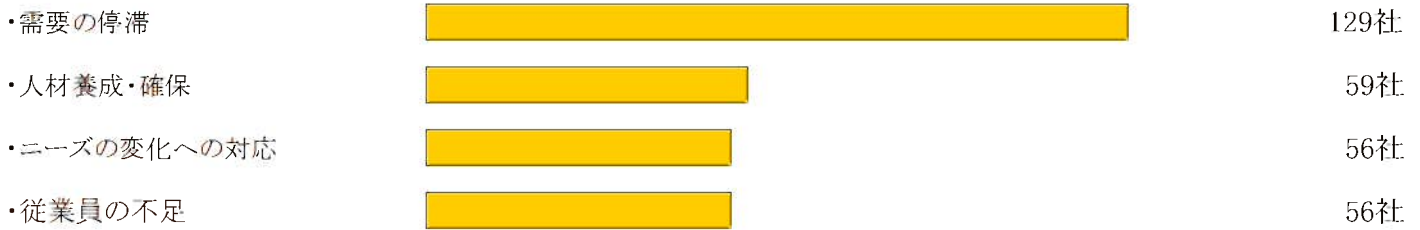
業況は、全業種合計で今期▲15.4。業種別では、小売業、建設業、運輸・交通業の3業種で改善。特に、建設業（▲9.8→3.6）と運輸・交通業（▲5.9→11.8）はプラスの値を示した。

売上は、全業種合計で今期▲13.8。業種別では、小売業と建設業の2業種で改善。運輸・交通業は若干の悪化（12.5→5.9）ではあるが引き続きプラスの値。売上が増加したと回答した49社のうち、半数にあたる24社が「季節的な増加」と回答。以下、「企業（経営）努力」9社、「取引先の好転・増加」4社と続く。

原材料（商品）仕入価格は、全業種合計で今期16.8。小売業、観光・サービス業を除く4業種で下降傾向。

採算は、全業種合計で今期▲23.1。業種別では、建設業（0.0→0.0）の横ばいを除き、すべての業種で悪化。業況、売上とも改善していた小売業（▲22.9→▲23.1）はほぼ横ばいと改善せず。その要因としては、仕入価格（28.1）が6業種の中で最も高い値で推移しており、このあたりが採算に対して消極的な回答に繋がっているものと思われる。

【当面の経営上の問題点】(上位三項目・複数回答)



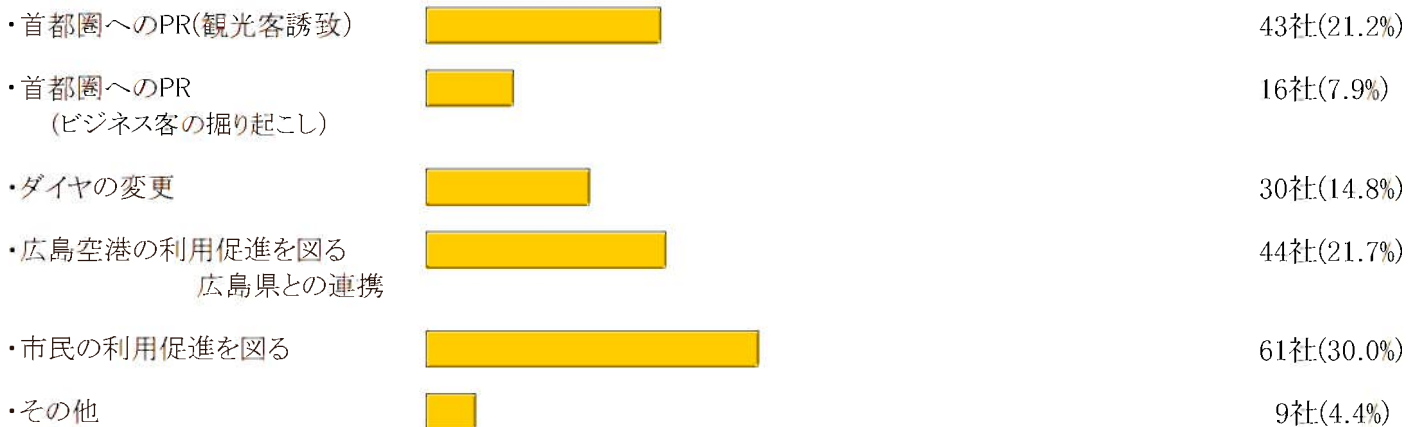
【現在の雇用人員についてどのようにお考えでしょうか？】



【雇用人員が「不足」と回答された方にお伺いします。どういった方が不足ですか？】



【三次市は、広島空港との間に社会実験として定期バスを走らせていますが、4月からさらに1年間延長することになりました。利用客を増やすためには何が必要ですか？】



※百分率は有効回答数を分母として算出

【業況DI】

	前期に比べ	来期見通し
全業種	▲ 15.4	▲ 27.0
小売業	▲ 10.8	▲ 37.5
卸売業	▲ 40.7	▲ 22.2
製造業	▲ 25.8	▲ 12.9
建設業	3.6	▲ 26.8
運輸・交通	11.8	▲ 17.6
サービス業	▲ 41.9	▲ 29.0

(好転割合－悪化割合)

【売上DI】

	前期に比べ	来期見通し
全業種	▲ 13.8	▲ 27.0
小売業	▲ 10.9	▲ 36.5
卸売業	▲ 40.7	▲ 22.2
製造業	▲ 25.8	▲ 9.7
建設業	8.9	▲ 29.1
運輸・交通	5.9	▲ 23.5
サービス業	▲ 37.9	▲ 27.6

(増加割合－減少割合)

【採算(営業利益)DI】

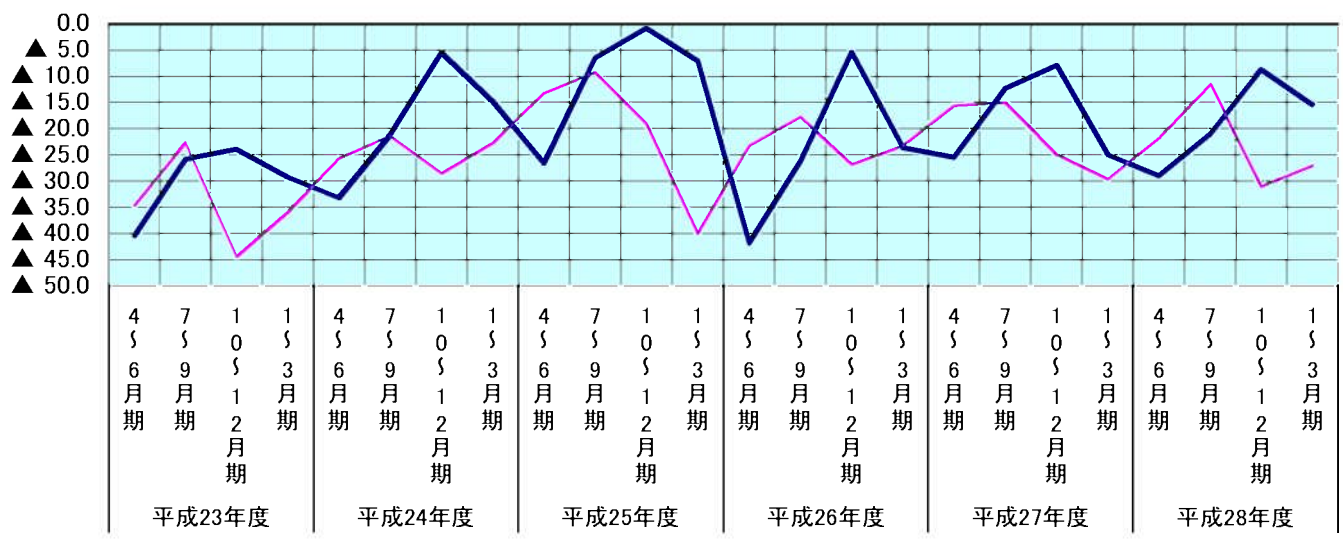
	前期に比べ	来期見通し
全業種	▲ 23.1	▲ 34.1
小売業	▲ 23.1	▲ 45.3
卸売業	▲ 48.1	▲ 33.3
製造業	▲ 25.8	▲ 12.9
建設業	0.0	▲ 35.2
運輸・交通	▲ 12.5	▲ 31.3
サービス業	▲ 45.2	▲ 32.3

(好転割合－悪化割合)

全業種

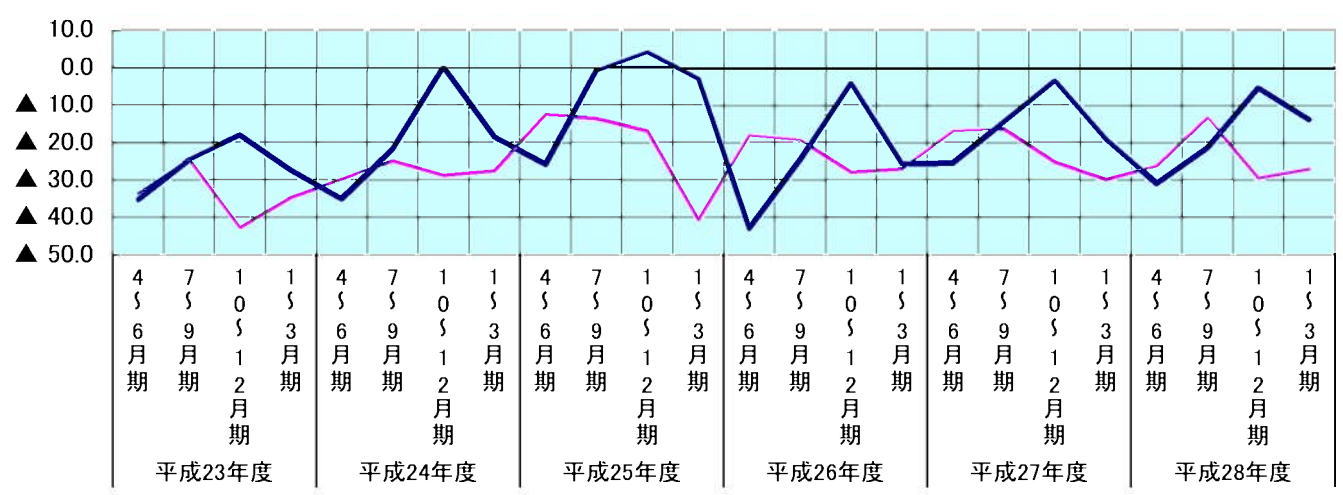
業況D.I.の推移

前期比 来期見通し



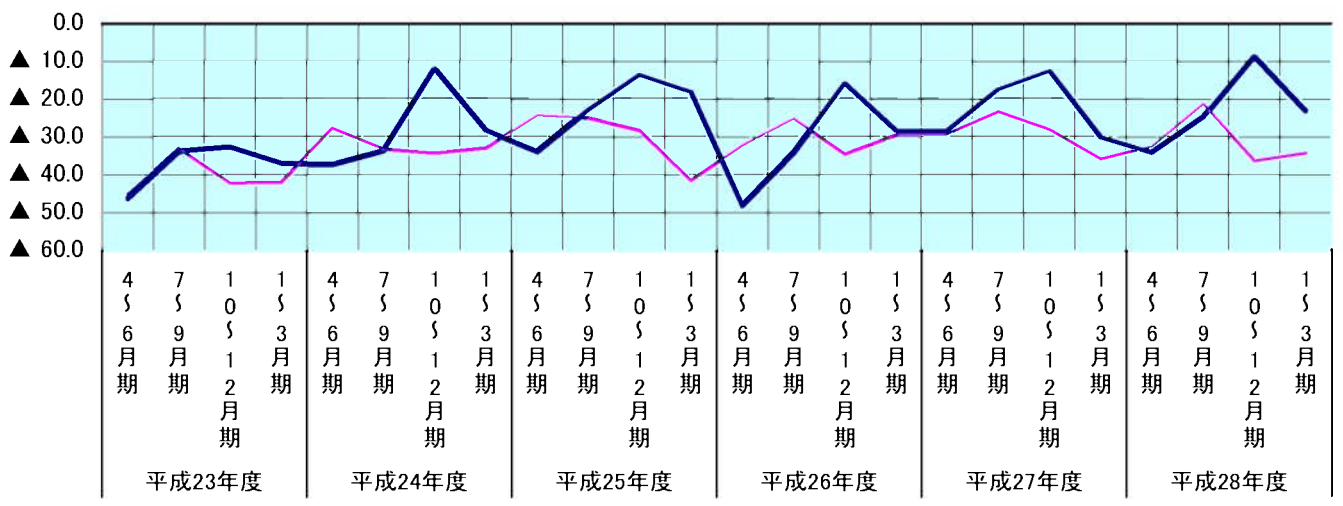
売上D.I.の推移

前期比 来期見通し



採算D.I.の推移

前期比 来期見通し



【景気天気図】

業 種	項 目	業 況	売 上	採 算
小 売 業	1月～3月 実 績			
	4月～6月 見 通 し			
卸 売 業	1月～3月 実 績			
	4月～6月 見 通 し			
製 造 業 (工 業)	1月～3月 実 績			
	4月～6月 見 通 し			
建 設 業	1月～3月 実 績			
	4月～6月 見 通 し			
運 輸・交 通 業	1月～3月 実 績			
	4月～6月 見 通 し			
観 光 サ ー ビ ス 業	1月～3月 実 績			
	4月～6月 見 通 し			

景気天気図の説明					
大変良い	良い	まあまあ	少し悪い	悪い	大変悪い